

はじめにお読みください

肱陽ソフトウェアサービス

7950063 愛媛県大洲市田口 1052 番地 11
代表 稲積 好文

TEL 080-4037-6754

HP <http://www.koyosoft.net>

Mail koyosoft@live.jp

KoyoOfficeDB のインストール

CD 版の場合

CD に収録されている 32bit というフォルダもしくは 64bit というフォルダ内の KoyoOfficeDB というフォルダをフォルダごと KoyoOfficeDB を使用されたいパソコンの任意の場所にコピーしてください。

Vector からダウンロードされた場合

ダウンロードした KoyoOfficeDBxxxxxx.zip (xxxxxx はバージョンを表します) をダブルクリックして解凍されたファイルの中の 32bit フォルダ、もしくは 64bit フォルダ内の KoyoOfficeDB というフォルダをフォルダごと KoyoOfficeDB を使用されたいパソコンの任意の場所にコピーしてください。

- 1、あなたのパソコンにコピーされた KoyoOfficeDB フォルダ内の **KoyoOfficeDB.exe** が実行ファイルになります。KoyoOfficeDB.exe をダブルクリックすることでソフトが動作いたします。電話番号とパスワードの入力画面が表示されたら、電話番号のみ入力され次に進んでください。初めて起動される時の一度だけメニューが表示される前に郵便番号辞書（2023年6月末での最新データ）を KoyoOfficeDB 内に取り込みますので、少し起動までに時間がかかります。メニューが表示された後の操作は「操作説明書」をお読みください。

- 2、32ビット、64ビットの判別は
(Win10の場合) スタート→設定→システム→詳細情報
で[デバイスの仕様]の[システムの種類]をご覧ください。

- 3、Windows8 以前のパソコンは動作しない場合もございます。その場合は

VCRUNTIME140.DLL という Windows 自体のファイルがないか、ファイル自体の問題が原因と思われるので

<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=48145>

から、32bit なら vc_redist.x86.exe、64bit なら vc_redist.x64.exe をインストールしてください。それでもエラーが出るようなら Windows 自体を再インストールする必要があるようです。弊社で動作確認しているときに、Windows7 と Windows7 から 10 に OS 変更した 2 件で、同じ症状が出ましたが、上記ファイルを再インストールして解決しました。

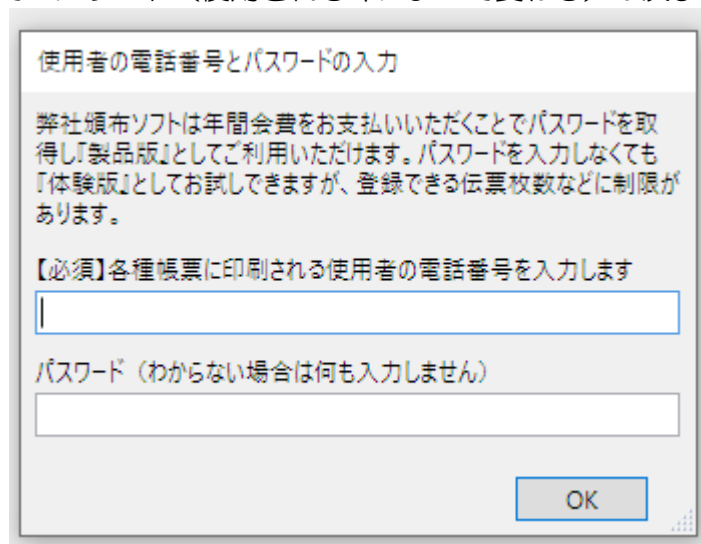
4、ショートカットを作成するときは、1. でコピーしたあなたのパソコンにある KoyoOfficeDB フォルダ内の KoyoOfficeDB.exe にマウスポインターを合わせて右ボタンをクリックしたまま、デスクトップの画面までドラッグし、マウスから指を外すとメニューが表示されますので「ショートカットを作成」をクリックすると、デスクトップ画面に「KoyoOfficeDB へのショートカット」が作成されます。ショートカットキーが表示されたら、次回から、それをダブルクリックするだけで KoyoOfficeDB を実行できます。

ショートカットキーのアイコンを変更するときは、4. で作成したショートカットアイコンを右クリックし、メニューのプロパティを選択しショートカットのタブをクリック、画面下の「アイコンの変更」を選び、参照をクリックし、1. でコピーしたあなたのパソコンにある KoyoOfficeDB フォルダ内の「KoyoOfficeDB.ico」（アイコン）を選び OK をクリックすることで変更できます。

5、 KoyoOfficeDB をアンインストールされる場合はパソコンにコピーした KoyoOfficeDB というフォルダごと削除してください。ショートカットキーを作られた場合は、ショートカットキーも削除する必要があります。

KoyoOfficeDB の初めてのご使用時の注意点

次の画面が表示されますので、**ご利用者の電話番号だけ入力し、[OK] をクリックしてください。**業務（お仕事）で使用される場合は**請求書など伝票に印刷される自社電話番号**を入力します。この電話番号によってパスワード（使用される年によって変わる）が決まります。



使用者の電話番号とパスワードの入力

弊社頒布ソフトは年間会費をお支払いいただくことでパスワードを取得し「製品版」としてご利用いただけます。パスワードを入力しなくても「体験版」としてお試しできますが、登録できる伝票枚数などに制限があります。

【必須】各種伝票に印刷される使用者の電話番号を入力します

パスワード（わからない場合は何も入力しません）

OK

プライベートでのご利用では電話番号の入力は不要で、メニュー画面に[試用版]と表示されますがご利用に制限はありません。

業務（お仕事）でのご利用はパスワードを入力するまで作成伝票枚数が制限されたご利用になります。

パスワードを入力するまでは、起動時にいつもこの画面が表示されますが入力された電話番号の情報が弊社に知られるようにはなっていませんのでご安心ください。

[OK] をクリックすると、**KoyoOfficeDB を初めて起動した場合のみ郵便番号辞書を KoyoOfficeDB に取り込みますので、少し時間がかかります。** Ver231012 では 2023 年 6 月末時点での郵便番号辞書が取り込まれます。その後メニュー画面が表示されますので、操作説明書を見たい場合は上部の[使い方] (赤丸) をクリックしますと操作説明書がご覧いただけます。

また弊社へのお問い合わせなどは画面右下の弊社ロゴマークをクリックし、お問合せページからお知りになりたい内容を入力し送信してください。**通常 3 営業日以内**にメールでご回答させていただきます。



KoyoOfficeDB のデータを USB に保存

特に業務（お仕事）としてご利用される場合は、必ず伝票データなどのバックアップをするようにしてください。突然の停電やハード（パソコン）などの故障、ソフト自体の不具合などが起こり得るものだとご理解されて、万が一に備えデータのバックアップをこまめにするように心がけてください。詳しくは操作説明書でも記述しております。

- 1、まえもって KoyoOfficeDB の「データ管理」で「KoyoOfficeDB のデータをバックアップ」しておく。
- 2、USB メモリをパソコンにセット。その際にドライブ番号を見ておく（D,E,F くらい？）
- 3、KoyoOfficeDB をコピーしたフォルダを開く。
- 4、BackUp というフォルダを丸ごと USB にコピーし、USB ドライブに変えて右ボタンをクリックし貼り付け。

戻す場合は逆の手順で

- 1、USB メモリをパソコンにセット。その際に USB メモリのドライブ番号を見ておく（D,E,F くらい？）
- 2、USB メモリの BackUp フォルダを丸ごとコピーする。BackUp フォルダをクリックして右ボタンをクリックしコピーを選択。
- 3、KoyoOfficeDB をコピーしたフォルダを開く。
- 4、その場所に貼り付ける。右ボタンをクリックし貼り付け。
- 5、KoyoOfficeBD の「データ管理」で「バックアップデータを KoyoOfficeDB」に戻すを実行

それでは、KoyoOffieDB を末永くご愛用ください。